

## 平成24年9月（第4回）議会一般質問事項

### 1 1%のまちづくりについて

- (1) 現状
- (2) 今後の政策

### 2 成年後見制度について

- (1) 現状
- (2) 今後の対応
- (3) 市民後見推進事業の取り組み

### 3 小・中一貫教育について

- (1) 現状
- (2) 今後の方針
- (3) 小・中一貫校設置の検討

伊勢崎クラブを代表して、通告に従い、順次一般質問を行います。

まず初めに、1%のまちづくりについてお伺いいたします。

この1%のまちづくりは、市税の1%を市民に還元し事業を行うもので、近隣では太田市を初め、全国数多くの自治体が取り組んでおります事業です。

ここ伊勢崎市においては、実施されておりませんが、地域コミュニティーをより活性化させるための事業として、市税の1%相当を財源に、地域が考え行動し汗を流す行政と住民の協働事業は、当市においても有効な手段であると考えられます。

この事業は、地域の人たちの知恵と労力により市税を有効活用し、地域を活性化させようとするもので、環境美化事業や花いっぱい事業、また、公園リメイ

ク事業などを中心に多くの事業が考えられると思われま

す。五十嵐市長が提唱するマニフェストにも、市民と協働のまちづくりをうたっております。

1%のまちづくりとはうたっておりませんが、これに近いような事業は多々あると承知しておりますが、市民が意識を持って参加することが大事であるとともに、1%のまちづくりのネーミングも大事であると考えております。

そこで、1%のまちづくりについての(1)現状、(2)今後の政策についてお伺いいたします。

2点目、成年後見制度についてお伺いいたします。

成年後見制度とは、高齢者や障害のある方々が、判断能力が不十分ですと御自分の財産管理も難しく、介護保険等の契約もうまくいかない場合があります。

その上、悪徳商法の被害に遭い、思わぬ損害をこうむることがあります。

生きている間は安心して暮らしていくために支援するのが、この成年後見制度であります。

この制度は介護保険制度とともに平成12年度から開始され、この制度の利用は毎年増加傾向にあり、現在成年後見制度を利用している人々の累計は推定で12万人を超えております。

また、毎年数万人単位でふえ続けているのが現状であります。

各種の統計の推定によれば、認知症高齢者数は約200万人、知的障害者、精神障害者を加えると、判断能力の不十分な人は全国に約500万人とも言われており、後見人不足が深刻になると思われます。

ことし7月に文教福祉委員会の所管事務調査で、北海道小樽市を訪れましたが、小樽市では、高齢化率32.5%と非常に高いことから、平成22年4月から小樽・北しりべし成年後見センターをいち早く開設し、成年後見制度に取り組んでおりました。

また、この小樽市においては杜のつどいの高齢者の集まりがあり、その講座の中で市民後見人養成講座も開催し、一般市民から受講者を募集するなど、先進的に活動しておりました。

また、県内では玉村町が、東京大学市民後見養成講座に13名参加するなど、大きな成果を上げております。

本市においては、高齢化率も低く、喫緊の課題ではないかもしれませんが。

しかし、我々団塊の世代が10年すれば後期高齢者です。

確実に高齢化社会に突入であります。そこで、成年後見制度について、(1)現状、(2)今後の対応、(3)市民後見推進事業の取り組みについてお伺いいたします。

3点目、小・中一貫教育についてお伺いいたします。

いじめや不登校が急増したり、学習についていけなくなる子供がふえたりする、いわゆる中1ギャップに象徴される教育上の課題を克服するために、小・中一貫教育導入はとても有意義であると本員は考えております。

子供の発達に合わせ、9年間で前期の1年から4年までの4年間、中期の5年から中1までの3年間、後期中2から中3の2年間と4・3・2制を取り入れ、新しい教育課程、指導方法について研究開発に取り組んでいる学校が全国でふえております。

本市においては、伊勢崎式教育力向上をもとに、5W・5Sを視点にした指導の徹底や連携方式による小・中9年間の一貫した教育活動の推進により、子供一人一人の夢や希望の実現に向け、確かな学力と豊かな人間性を育てているのだと思われます。

また、教科分担制にも取り組み、努力をしているのはわかりますが、昨日の質疑にもあったように、依然不登校は高い水準にあり、果たして伊勢崎方式でよいのか、本員は疑問に思うところであります。

そこで、小・中一貫教育について、(1)現状、(2)今後の方針、(3)小・中一貫校設置の検討についてお伺いいたします。

以上で質問を終わりますが、答弁によっては再質問を留保いたします。